たちどまり
きっと思い出すでしょう

一英木のり子 没後10年の秋に歌らく

メゾソブラノ 保多由子 告嶋陸也

茨木のり子「道しるべ」より

2016年10月30日日 14時30分開演(14時開場)

会場 鶴岡協同の家とぴあ 2階ホール (鶴岡市余慶町1-27)

チケット 一般 ¥2,000 (当日 ¥2,500) 小中高生 ¥500

チケット取扱い 鶴岡協同の家こびあ

大山・千石・切添 (8月上旬まで改修工事中)・あおやぎの各生協センター 阿部久書店 (鶴岡市山王町)

主催「東日本大震災復興支援チャリティコンサートNo.5 in 鶴岡」実行委員会

後 援 鶴岡市/鶴岡市教育委員会/毎日新聞山形支局/江内日報社/ 山形新聞・山形放送/朝日新聞山形総局/茨木のり子六月の会/協立社鶴岡生協

問い合わせ yasuda161030@gmail.com (実行委員会) 080-2269-2400(藤井) / 080-1261-1536(川内) / 0235-64-1768(森)

J.S.Bach = C.F.Gounod バッハ=グノー

G.F.Händel ヘンデル

Ave Maria アヴェ・マリア

Ombra mai fu 慕わしい木陰よ

寺嶋陸也

茨木のり子の詩による歌曲集"道しるべ"

自分の感受性くらい/待つ/木の実/道しるベ/十二月のうた/

生きているもの・死んでいるのもの/ふたたびは

庄内おばこ(山形県民謡)

会津磐梯山(福島県民謡)

栃内まゆみ

雨雲が幼いトウモロコシの世話をする (アメリカインディアン・ホピ族の詩/訳:金関寿夫)

三善 晃

一人は賑やか(詩:茨木のり子)

林 光

告別(詩:エドウィン・カストロ/訳:林光)

他

※曲目は変更される場合があります

プロフィール



寺嶋陸也 Rikuya Terashima ピアノ・作曲

保多由子 Yoshiko Yasuda メゾソブラノ

山形県立鶴岡南高校、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。加藤千恵、金内馨子、木村宏子の諸氏に師事。1977年シエナ(イタリア)キジアーナ音楽院でG.ファヴァレット教授に師事。ソロリサイタルを中心に、オラトリオやミサ曲等の独唱、創作オペラへの主役出演、現代日本の声楽曲初演を含む作品紹介、放送出演、チャリティコンサート等音楽による社会貢献などの活動を続けている。2009年7月鶴岡南高校創立121年記念コンサート。ソロアルバム「武満徹SONGS~見えないこども」「シンプルソング」「ふたたびは~保多由子sings 寺嶋陸也」はいずれも高い評価を得る。

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修了。オペラシアターこんにゃく座での演奏や97年東京都現代美術館でのサティ連続コンサート「伝統の変装」03年パリ日本文化会館における作品個展「東洋・西洋の音楽の交流」などは高く評価された。06年にはタングルウッド音楽祭に招かれボストン交響楽団のメンバーと自作を含む室内楽を演奏した。作曲の他、ピアノ演奏、指揮、音楽監督など活動は多方面にわたる。作曲作品は、オペラ、カンタータ、合唱曲、室内管弦樂曲など多数。「大陸・半島・島/寺嶋陸也作品集」はじめ、室内楽や歌曲の伴奏など多くのCDがある。

ホームページ http://www.gregorio.jp/terashima/